

重要

会員各位

令和 5 年 9 月 20 日

I M A 事務局

修復歴判定基準の変更について

拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、いすゞモーターオークションをご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、この度日本オートオークション協議会の修復歴判定基準変更並びに日本自動車査定協会との基準統一に伴い、弊社も基準を変更する運びとなりましたので、お知らせ致します。

変更の詳細につきましては、大変恐縮ではございますが、下記の通りに実施致します。

会員の皆様にはご不便をお掛け致しますが、何卒ご理解の程宜しくお願い致します。

記

変更①

変更前：アウターピラー部分のドアに隠れている部分については、修復歴として判断する

変更後：アウターピラー部分のドアに隠れている部分については、修復歴として判断しない
(但し、交換修理は除く)

変更②

変更前：ルーフサイドレールのドアに隠れている部分については、修復歴として判断する

変更後：ルーフサイドレールのドアに隠れている部分については、修復歴として判断しない
(但し、交換修理は除く)

※規約の一部変更がありますので、ご注意下さい。

実施日：令和 5 年 10 月 2 日より実施

以上